

チャペル週報

イエスはトマスに言われた。
「わたしを見たから信じたのか。
見ないのに信じる人は、幸いである。」

(ヨハネによる福音書20:29)



2011.4.18~4.22 No.2
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 4月18日(月) 神 岩野 祐介(神学部准教授)
経 豊かな学生生活のために③
人 讃美歌を歌おう② 広瀬 康夫(吉岡記念館職員)
聖和 聖書物語「真っ赤なうそ」
-
- 4月19日(火) 神 宗教総部 献血実行委員会
文 音楽チャペル・グリークラブ
社 東日本大震災を覚えて一被災した方々に寄り添うために 関 嘉寛(社会学部准教授)
法 音楽チャペルⅠ グリークラブ
経 豊かな学生生活のために④
商 小菅 正伸(商学部教授・学部長)
国 チャペルへの招き(1) 平林 孝裕(宗教主事)
聖和 田淵 結(教育学部宗教主事)
総 KSC聖歌隊による音楽チャペル
-
- 4月20日(水) 神 松本 あずさ(M2)
社 賛美歌に親しむ ― 聖歌隊と共に
法 English Chapel Christian Hermansen(宣教師)
経 豊かな学生生活のために⑤
商 音楽チャペル 関西学院グリークラブ
人 いのちについて考える① エルス・マリー アンベッケン(人間福祉学部教授)
国 チャペルへの招き(2) 平林 孝裕(宗教主事)
聖和 小山 顕(短大専任講師)「この季節に想うこと」
理 賛美礼拝 理工学部アンサンブル
総 学部創立記念チャペル
-
- 4月21日(木) 神 <洗足の木曜日> 榎本 てる子(神学部准教授)
文 宗教総部によるチャペル
社 建学の精神① ルース・M・グラーベル(院長・社会学部教授)
法 音楽チャペルⅡ グリークラブ
経 舟木 譲(宗教主事)
商 English Chapel Christian Hermansen(宣教師)
国 English Chapel Eun Ja Lee(宣教師)
聖和 イースター礼拝「十字架の向こうで」
総 バロックアンサンブルによる音楽チャペル
-
- 4月22日(金) 院 永田 雄次郎(文学部教授)
神 <受難日礼拝> 水野 隆一(神学部教授・学部長)
文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事)
経 音楽チャペル 関西学院グリークラブ
人 讃美歌を歌おう③ 聖歌隊
聖和 田淵 結(教育学部宗教主事)
理 「あなたなら、どうする？」 松木 真一(宗教主事)
-

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
4月22日(金) イースター(4/24)を迎えるにあたって Andreas Rusterholz

2011年のイースター

岩 野 祐 介

この週報の原稿依頼はずいぶん早くいただくのですが、早く書いてしまって後から状況に合わない内容になってしまっても困る、と思っていたのです。そうしているうちに3月11日、東日本大震災が起きました。

その時私は東京に向かう新幹線の中にいたのですが、状況がよくわからないまま岐阜羽島で二時間ほど留め置かれた後、結局新大阪に戻ってくることになりました。そして駅のテレビではじめてその規模の大きさを知り、愕然としたのです。

被災された方々には心からお見舞い申し上げます。幸い神学部の学生はみな無事でしたが、しかしご実家が避難する等の影響を受けた方がおられます。全員の無事が確認されるまで、我々も本当に不安な時間をすごしました。

このような災害に直面すると、やはり神様は本当におられるのか、おられるのならばこんなことをするのか、と考えたくなってしまいます。宗教というものに否定的な方は、世界は無常あるいは無情であって、神も仏もないのだ、と考えられるのではないのでしょうか。

実はこれは遙か昔から人間を悩ませてきた問題で、様々な説明が試みられてきています。現代では、次のような説明がなされることがあります。それは、神も我々とともに、苦しんでおられるのだ、というものです。神は人間のありよう、世界のありよう、宇宙のありように深く同情し、悩み、共に苦しんでおられます。そして、その救いのためにこの世界につかわされたのが、イエス・キリストだったのではないのでしょうか。

イースターが近づいています。イースターはイエス・キリストの復活を祝うお祭りです。あまり祝いごとの雰囲気ではないかもしれませんが、私はしっかりとこの時をおぼえ祝いと思っています。そこで復活の希望を共有したいと思うからです。

イエス・キリストの復活は、人間の裁きと救い、万物の復興、神の国の到来といった終末のできごとのはじまりであると内村鑑三は述べています。そのときが来れば神が必ずきちんと決着をつけてくれる、だから我々は安心して、目の前の問題に立ち向かえばいいのだ、というのです。現実に向き合う活力と希望をそこから引き出しているのです。

神とともに、できることから始めたいと思います。

(神学部准教授)

●チャペル・オルガニスト募集

関西学院では毎年チャペル・オルガニストを募集しており、本年は4月30日(土)にオーディションを行います。採用されますと個人レッスン(有料)を受けることができ、チャペルの奏楽をはじめ、発表会、研修会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身に付けることができます。

応募方法:「募集要項」「応募用紙」を西宮上ヶ原キャンパス 吉岡記念館 事務室宗教センター、神戸三田キャンパス事務室(1号館キャンパス担当)、西宮聖和キャンパス事務室(1号館教育学部担当)で受け取り、内容を記入した「応募用紙」はその事務室に提出してください。また、電子メールの添付ファイルでも受付します。

☆「募集要項」「応募用紙」がダウンロードできます。

http://www.kwansei.ac.jp/c_christian/index.html

[学生団体の紹介](#)にあります。

応募期間:4月1日(金)~4月27日(水)の事務室開室時間

お問い合わせ・資料請求:吉岡記念館事務室宗教センター

電話:0798-54-6018、E-mail:organist@kwansei.ac.jp

●関西学院チャペル・オルガニスト スプリング・コンサート

各学部のチャペルで奏楽を担当している学生オルガニストが得意曲を披露します。

西宮上ヶ原キャンパス

と き:4月19日(火)、21日(木)12:50~13:20

と ころ:ランバス記念礼拝堂

*募集説明会を4月20日(水)、22日(金)12:50~13:20に同じくランバス記念礼拝堂で行います。

神戸三田キャンパス

と き:4月22日(金)12:50~13:20

と ころ:ランバス記念礼拝堂

*コンサートの後、募集説明会を行います。

●春の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、春の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間:4月18日(月)~22日(金)

受付場所:吉岡記念館ラウンジ

主 催:宗教総部献血実行委員会

●第187回ランバス演奏会

「アマリリ麗し」~イタリアン・バロック~

平井満美子/ソプラノ 佐野健二/リュート(リウトアテオルパート)

と き:4月21日(木)午後5時開演

と ころ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:宗教センター <入場無料>

●ランバスチャペルアワーのお知らせ

学部の枠を超えて集まった学生主体のチャペルがランバスチャペルアワーです。

と き:4月26日(火)10:35~11:05

と ころ:西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

●関西学院イースター礼拝「苦難から希望へ」

イエスの復活を覚えて、関西学院のルーツを探してみましよう。

参加者にはイースターエッグをプレゼントします。

と き:4月27日(水)17時~18時

と ころ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:関西学院宗教活動委員会

協 力:応援団総部吹奏楽部、宗教総部、グリーククラブ、チャペルオルガニスト、聖歌隊、ハンドベルクワイア、ゴスベルクワイア“P.O.V.”、バロックアンサンブル

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればとなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。